

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
プロダクトデザイン実習2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	氏田治久			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
<p>□授業概要：「ギミックのあるステーションナリー」というテーマで一人1点企画し、デザイン、試作品製作まで行ってもらおう。□注意点：アイデアを練る段階では様々な場所で様々なものを見るのも重要なことではあるが各段階での途中プレゼンと最終プレゼンはとにかく欠席せずに自分の言葉と資料、試作で内容を伝えること。提出課題は、期限を厳守すること。</p>											
到達目標											
<p>□ギミック部分の整合性を考慮しながら形状を作り上げることで実践的なプロダクトデザインを学ぶ□二次元スケッチを立体物に落とし込む上でイメージと現実の違いを理解し、バランスの取れた完成品の仕上げを習得する</p>											
授業方法											
<p>この授業では、より良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。</p>											
成績評価方法											
<p>課題制作、試作モデル、プレゼンテーション等を総合的に評価する。</p>											
履修上の注意											
<p>この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。自ら関心をもって情報を取材し発表するだけでなく、他者の発表にしっかり耳を傾けること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。</p>											
教科書教材											
□プレゼン用の資料および模型素材は各自準備の事											
回数	授業計画										
第1回	実際にギミックがある文具や玩具を見て触ってもらい、どんな工夫があるか観察するその後ブレスト：3～4人ずつのグループにわかれてアイデア出し。										
第2回	アイデア展開、スケッチ										
第3回	アイデア展開、スケッチ										

2024年度 日本工学院八王子専門学校

デザイン科 プロダクトデザイン専攻

プロダクトデザイン実習 2

第4回	アイデア展開、スケッチ
第5回	アイデア展開、スケッチ アイデアスケッチチェック各自発表後、詳細検証
第6回	部分試作
第7回	部分試作
第8回	部分試作
第9回	部分試作
第10回	途中プレゼン：部分試作を経た上でのプラン変更、今後の完成イメージを各自発表
第11回	製作
第12回	製作
第13回	製作
第14回	プレゼン準備
第15回	最終プレゼン：試作と発表資料を用意